

★ 提案44に賛成の議論 ★

患者を第一にし、診療所に説明責任を果たさせるため、提案44に賛成票を。

Californiaの地域保健診療所は、医療を最も必要としている人々に医療を提供するために何十億ドルもの納税者の資金を受け取っています。しかし、一部の診療所は資金の半分未満しか患者の医療およびサービスに充てておらず、その一方で収入の大部分が膨れ上がったCEOの給与やその他の無駄な支出に充てられています。その結果、患者は予約を何カ月も待つことになり、医療従事者は人員不足、老朽化した機器、および限られた資源に苦しんでいます。

提案44が必要とされる理由

地域保健診療所は、何百万人もの子ども、高齢者、勤労世帯、および障がいのあるCalifornia住民に、初期診療、精神保健サービス、歯科診療、妊産婦ケア、ワクチン接種、およびその他の不可欠なサービスを提供するという1つの目的のために納税者の資金を受け取っています。これらの診療所を利用できなければ、多くの患者は緊急に必要としている医療を受けられなくなります。しかし、一部の診療所のCEOは、何百万ドルもの資金を膨れ上がった役員給与やその他の不要不急の支出に流用することで、納税者の資金を不正に使用しています。

連邦政府の大規模な医療費削減によってCaliforniaの医療制度に対する何十億ドルもの資金が失われると見込まれる中、地域保健診療所は最も深刻な打撃を受けることになります。診療所は、サービスの縮小、職員の解雇、あるいは最悪の場合は閉鎖を余儀なくされる場合があります。これは、医療費の1ドルがかつてないほど重要であることを意味します。Californiaの納税者には、患者が適時かつ質の高い医療を受けるために役立てられるべき資源を浪費する余裕はありません。

提案44は医療資金を患者の医療に充てます

提案44は単純明快です。これは地域保健診療所に対し、収入の少なくとも90%を自らの非営利の使命である患者の医療および医療を可能にする

るサービスに充ててことを義務付けるものです。これには、診察、精神保健医療、歯科診療、医薬品、医療機器、患者の送迎、言語通訳、医療連携、アウトリーチ、および診療所の慈善的な医療使命に資するその他のサービスが含まれる場合があります。

90%に算入されないものとしては、過度なCEO報酬、贅沢なイベント、肥大化した諸経費、および患者の医療という診療所の中核的な使命から資源を奪うその他の支出が挙げられます。

提案44は診療所に説明責任を果たさせます

提案44は、患者や納税者が診療所に説明責任を問うことができるよう、医療資金がどのように使われているかを公に報告することを診療所に義務付けることによって、透明性を高めます。現在、診療所制度内には、患者の医療という中核的な使命に使われていない何億ドルもの資金が存在します。提案44は、それらの医療資金が最も役立つ場所に確実に向けられるようにするものです。

この法案は、診療所の資金を削減したり、患者が頼りにしているサービスを縮小したりするものではありません。基準を満たしている診療所は1ドル残らず資金を保持でき、基準に満たない診療所でさえ、基準を順守するようになることで課されたいかなる罰則金も取り戻すことができます。回収されなかった罰則金があれば、それは私たちの診療所が切実に必要としている医療従事者の採用、育成、および確保に充てられます。1ドル残らずすべての資金が医療制度内にとどまり、過度な諸経費ではなく患者の医療のために優先して充てられます。

説明責任が私たちの医療制度を強化すると考える医療従事者、患者、そしてCalifornia住民にぜひご賛同ください。

患者を第一にするために、提案44に賛成票を。

Shawna Brown、イニシアチブ提案者

Brisa J. Barrera、地域保健診療所職員

★ 提案44に賛成の議論への反論 ★

提案44は何百万人もの医療を脅かす、特定利益団体による危険な法案です。

勘違いしてはなりません：提案44は患者の医療のための資源を目的としたものではありません。提案44は、何百万人もの人々が医療を受ける機会を脅かす1つの特定利益団体によって全面的に起草され、資金提供された危険な法案です。提案44は、地域保健診療所が患者の必要とする医療を提供することをかえって妨げる、実行不可能な規制を課すものです。

看護師、医師、および患者権利擁護者の意見は完全に一致しています：提案44は患者に打撃を与えることになります。提案44は以下の事態を招きます：

- 毎年、保健診療所から何十億ドルもの資金を削減。
- 診療所に閉鎖やサービスの縮小を余儀なくさせる。
- 何百万人もの人々から医療を奪う。
- より多くの患者を病院のERに向かわせ、すべての家庭における待ち時間を長期化させます。

提案44は不要です。地域診療所は厳格に規制されています。

地域診療所は厳格に規制されており、資源を患者の医療および地域社会への貢献に充ててことを義務付ける厳密な規則が定められています。連邦法および州法は、診療所の支出に関する定期的な監査と公の報告を義務付けています。すべての地域診療所は非営利組織であり、患者を含む理事会によって運営され、企業の利益ではなく患者の医療および地域社会への貢献のために資金を充てることが義務付けられています。

提案44を推進する特定利益団体は、患者を手駒として利用しています。提案44は、保健診療所に対する政治的影響力を得るために住民投票のプロセスを悪用している、1つの特定利益団体による恥ずべき強硬手段です。この同じ特定利益団体は、有権者が圧倒的多数で否決した3つの失敗に終わった人工透析に関する提案を含め、病院、診療所、および医師に対する何十もの有害な住民投票法案を推進するために1億4,000万ドルを費やしてきました。

患者、看護師、医師、地域リーダーと共に：提案44に反対票を。

提案44には以下の組織が反対しています：

- 米国小児科学会 CA • California学校看護師協会 • California州医師会 • 米国産科婦人科学会第9地区 • CA家族計画連盟 CA • 米国救急医師会 CA • California家庭医学会

www.NoProp44.com

Brent K Sugimoto, MD, FAAFP、次期会長

California家庭医学会

Kelly McCue, MD、直前委員長

米国産科婦人科学会第9地区

Susanne J. Spano, MD, FACEP、会長

米国救急医師会California支部

★ 提案44に反対の議論 ★

提案44に反対票を：患者および地域保健診療所への攻撃を阻止してください

提案44は、何百万人ものCaliforniaの患者の医療を脅かすことになる、危険で不適切に起草された法案です。

提案44は、地域診療所が患者の必要とする医療を提供することを妨げる、著しく欠陥があり実行不可能な規制を課すものです。

経済および医療の専門家は、提案44が以下の事態を招くと警告しています：

- 初年度だけで保健診療所から17億ドルの資金を削減。
- 州内の全診療所の88%を赤字運営に追い込む。
- 州全域の何千もの診療所に患者サービスの縮小または完全な閉鎖を余儀なくさせる。
- 何百万人ものCalifornia住民から医療を奪う。
- より多くの患者を病院の緊急治療室に向かわせ、すべての家庭の待ち時間を長期化させる。

提案44は、不可欠な患者サービスへの支出を恣意的に制限します

提案44はあまりにもずさんに起草されているため、診療所が看護管理者、医師リーダー、翻訳サービス、保険支援、および地域教育を含む不可欠な職員やサービスに資源を充てることを制限しています。これは、診療所がマンモグラフィ、X線、およびCT機器、情報技術、ならびに診療所の拡張や改修に資金を充てることさえ制限しています。

提案44は医療制度に壊滅的な打撃を与え、すべての患者を傷つけます。地域保健診療所は、初期診療、妊産婦ケア、急病診療、精神および行動保健サービス、遠隔医療、ならびに歯科診療を提供しています。これらの診療所は、何十万人もの子どもに医療を提供する学校内保健診療所を運営しています。

地域診療所は、Medi-Cal患者の4人に1人、無保険者、勤労世帯、高齢者、退役軍人、および子どもに医療を提供しています。多くの農村地域や医療過疎地域では、地域保健診療所は何百マイルもの範囲内で唯一の医療提供機関です。

提案44は、私たちの深刻な医療問題をさらに悪化させ、患者の待ち時間を長期化させ、多くの患者にとって唯一の医療提供機関を奪うことになります。

提案44は不要です。地域診療所は厳格に規制されています。

地域診療所はすでに連邦政府および州政府によって厳格に規制されており、患者の医療および不可欠なサービスに関する厳格な資金規則が設けられているほか、定期的な公開監査が義務付けられています。すべての診療所は、医療が地域社会のニーズに確実に向けられるよう、患者代表の理事によって監督されています。また、診療所は非営利組織であり、患者サービスおよび地域社会の利益のために資源を充てるのが法律で義務付けられています。

提案44には患者、看護師、医師、および地域リーダーが反対しています。「提案44は、多くの地域において唯一の医療提供機関を奪うことになり、反対票を投じてください。」Kim Yu, MD, FAAP、会長、California家庭医学会

「地域診療所は、私の家族、そしてCalifornia全域の何百万人もの人々にとって命綱です。どうか、私のような患者を守ってください。提案44を否決してください。」Carmen Huertero、診療所患者、San Marcos, CA

「提案44は、女性が医療を受ける機会がすでに攻撃にさらされている現状において、その機会を脅かすものです。反対票を投じてください。」Jodi Hicks、会長兼CEO、California家族計画連盟

「診療所を閉鎖させることで、提案44は何百万人もの患者をただでさえ混雑している緊急治療室に追いやり、すべての人々の待ち時間を長期化させることになります。」Susanne J Spano, MD, FACEP、会長、米国救急医師会California

「提案44は、何万人もの子どもに初期診療、ワクチン接種、健康診断、および精神保健サービスを提供する何百もの学校内診療所を閉鎖の危機にさらすものです。反対票を投じてください。」Katie Nilsson, RN、会長、California学校看護師協会

提案44は以下の組織から反対されています：

- 米国小児科学会California • California学校看護師協会 • California州医師会 • 何千もの地域保健センターおよび診療所を代表 • 米国産科婦人科学会第9地区 • California家族計画連盟 • 全米ソーシャルワーカー協会California支部 • 米国救急医師会California • California家庭医学会

www.NoProp44.com

Eric Ball, MD, FAAP、会長

米国小児科学会California

Katie Nilsson, RN、会長

California学校看護師協会

René Bravo, M.D.、会長

California州医師会

★ 提案44への反対意見に対する反論 ★

不安を煽る手口に騙されないでください。

高額な報酬を得ている診療所幹部たちは、この法案が診療所を閉鎖させ、サービスを奪い、患者を苦しめると信じ込ませようとしています。それらの主張は誤りです。

提案44は患者の医療を守るものであり、それを削減するものではありません。

提案44は単に、診療所の収入の90%を診療所の非営利の使命である患者の医療および医療を支えるサービスに充てることを義務付けるものです。これには以下のようなサービスが含まれる可能性があります：交通手段、言語通訳、医療連携、地域アウトリーチ、看護管理者および臨床職員、医療機器および情報技術、ならびに精神保健、歯科、および予防医療。反対派はこれらのサービスが削減されると虚偽の主張をしています。提案44は患者のためになる支出を守ることを目的としています。

提案44は貴重な資源が患者の医療から流用されるのを防ぎます

提案44は以下に対する支出の削減を目指しています：過度なCEO報酬、贅沢なイベント、高額なコンサルタント費用、および不要な管理支出。

それは、医療資金が本来あるべき用途：つまり患者のケアに充てられることを意味します。

なぜ診療所幹部たちは説明責任を果たすことに抵抗しているのでしょうか？

提案44に対する反対運動は、現在の制度から恩恵を受けている、まさにその高額な報酬を得ている診療所幹部たちによって資金提供されています。現在の監督が行き届いていれば、一部の診療所が資金の半分未満しか患者の医療やサービスに充てないといった事態にはならないはずですが、診療所に対する真の脅威は説明責任ではなく、連邦政府による壊滅的な医療費削減です。患者が予約のために何ヶ月も待たされ、医療従事者が人員不足や限られた資源に苦しんでいる中で、貴重な資金が過度なCEO報酬やその他の不要な支出に充てられることを見過ごす余裕はありません。

診療所のCEOではなく、患者を第一に。

提案44に賛成票を投じてください。

Shawna Brown、イニシアチブ提案者

Brisa J. Barrera、地域保健診療所職員